



新年のご挨拶



花の会代表 上田 充孝

新年明けましておめでとう御座います。

会員の皆様には日頃より花の会活動にご理解とご協力を賜り、有り難う御座います。

ご承知の通り、最近の花の会行事の定例会などへの参加者が少なくなっています。参加者の顔ぶれもほぼ決まっています。推測されます原因として会員の高齢化が進んできたことや、共働きにより花の会活動への参加が体力的にしんどいためなどがあげられると思います。このままでは益々参加者が少なくなっていくことは目に見えています。花の会では将来構想検討委員会により、将来構想をまとめようとしていますが、残念ながら会員の皆様にご披露できるところまで進んでいません。しかしながら少しでも花の会活動の活性化を進めたいと思い「Next Flower Party（通称：お父さんの会）」を立ち上げました。この会は、花の会活動を理解していただくため

の機会の場であり、また、障がいを持った我が子やメンバーの将来をどの様なものにしたいかなど、お父さん方が日頃から想い感じていることを話し合い、その想いを共有することで花の会活動が活発になればと思う次第です。更にその活動の中から、花の会の将来を託せる人材の育成に繋がることを期待しています。多くの方々の参加をお願いしたいと思っています。

花の会の活動は、会員の皆様のご理解とご協力がなければ成り立ちません。花の会は、会員の皆様が支えあう組織であり、衰退させることはメンバーの将来に与える影響は大きいと思います。今こそ、お父さん方の想いを実現する機会であり、お父さん方の出番がやってきたのです。一緒に花の会の諸活動を盛り上げて行きましょう。

社会福祉法人 花の会 理事長 山田義昭

新年、明けましておめでとうございます

2016年を迎え、日頃のご協力に改めと感謝申し上げます。新年度は、差別解消法が同時にスタートを切ります。法人の中長期の計画も、スタートすることを予定しています。地域の中で、同じ思いをもつメン

バー・家族・支援者のみんなで暮らしやすくなる取り組みができたら幸いです。メンバーと職員の成長と、家族の安寧を願い、法人も頑張りたいと思います。よろしくお願ひいたします。

花の会家族会 会長 阿部陽子

明けましておめでとうございます

平素より、家族会の活動にご参加ご協力いただきまして、誠にありがとうございます。

今年は新たなグループホーム建設や、日中活動の場の新設等があり、今後の花の会の方向をしっかりと見据えていかなければならぬかと思います。家族会として、親としてどのように関わり、協力していくべきよいのか、いろいろ思うところです。

そして家族会でも、会員の高齢化にも目を向けて

考えなければならない時期でもあります。

多くの方が無理なく各活動に参加しやすく、そして仲間意識を持って交流ができるような家族会であればと思います。大きなことをするのではなく、少しずつ何かを変えていく事が良いのではないかと思っています。子供たちのために、後援会や職員の皆様のお力をおりして、三位一体となって、今年も頑張りましょう。

日中活動支援よりの報告 生活介護

一泊研修旅行「珍道中」報告



メンバーがもっとも楽しみにしている行事である『一泊研修旅行』、今年は異常気象のため、雨・風に悩まされる旅行となりました。

9月3日・4日

①伊勢・鈴鹿コース

共働舎からバスに乗り込む時点では良い天気でしたが、昼食を終えてバスに乗り込むあたりから怪しい雲行きになり、伊勢神宮に到着するころには本格的な雨となりました。内宮への参拝はあきらめておかげ横丁を散策しました。「赤福」本店で出されるお餅が、お土産で食べるものとは全く別物のような柔らかさにビックリでした。

2日目は、前日とは打って変わって真夏のような天気となり、鈴鹿サーキットでレースコースを見たり、乗り物に乗ったり、お土産を選んだり、と広い園内を満喫してきました。

②USJ・須磨コース

USJは、夕方からの貸切イベントの影響からか入場者が比較的少なく、近場で移動時間が短いこともあり、長めに滞在できてたくさんのアトラクションを楽しむことができました。移動しているときにたくさんのキャラクターと出会えたのが楽しかったです。

9月10日・11日

③名古屋コース

1日目はリニア鉄道館、2日目は名古屋水族館に行きました。旅行目前に台風が名古屋を直撃し、前日まで「旅行に行けるのだろうか?」と心配でしたが、当日は台風一過、天候に恵まれた2日間でした。宿泊するホテルが台風の被害でロビーまで冠水した、との事でしたが、被害があったことが信じられ



ないように復旧されていました。そのお詫びのサービスとして女性の宿泊客はお好みの浴衣をチョイスでき、宴会に花を添えてくれました。

④鳥羽・志摩コース

二見シーパラダイスでは、アシカショーでトドに触れる体験コーナーがあり、おっかなびっくりのメンバーでした。志摩スペイン村は思っていたより大規模で驚き、乗り物やアトラクションより広大な景色に圧倒されました。

共働舎へ帰ってくる途中のトイレ休憩で立ち寄ったサービス・エリアで、名古屋コースのグループとばったり遭遇。毎日会っているメンバー同士なのに外で会うのはまた違うのか、バスから手を振り合って盛り上りました。

9月17日・18日

⑤白浜コース

共働舎を出発する時はあいにくの雨模様でしたが、白浜では2日間とも好天に恵まれました。1日のグラスボートの船内では、海中を眺めると泳いでいる海女さんが手を振ってくれて、大歓声が上がりいました。2日目、定番のアドベンチャーワールドではサファリパークやイルカショーなどを楽しみました。

このコースの宴会が一番盛り上がったようで、旅行業者の方曰く「これまでの旅行で、一番飲み物の追加注文が多かった・・・」との事でした。

また来年も楽しく旅行に行けるといいですね。



ふれあい運動会

10月4日（日）に高槻市立第1中学校グラウンドで第34回市民ふれあい運動会が開催されました。例年通り、共勵舎・第4共勵舎は紫団、第2共勵舎・友花会は桃団として“ひろがりはうす”さんと“きらきら”さんと合同で参加しました。

開会式ではにたん体操を踊りテンションアップ！！ですが花の会のメンバーは知らない人も多いようで…。高槻にある事業所として今後の為にも練習が必要ですね！

競技では輪投げリレーやザル引き競争などメンバー同士の連携が伺え、微笑ましい場面を見ることができました。そしてなんと！桃団はなかなか勝てない綱引きで1勝をあげることができました☆ 普段の活動を

通しての団結力の強さを垣間見ることができました♪たくさん来て頂いたご家族に良いところを見てもらうことができメンバーは喜んでいました。

来年もみんなが活躍できる運動会にできたらいいなあと思います。（第2共勵舎C班 渡邊あず咲）



ふれあいひろば

10月18日（日）上の池公園で「第36回ふれあいひろば」が開催され、共勵舎D班は「障がい者コーナー」で自主製品の販売を行いました。当日は天候に恵まれ汗ばむほどの陽気となりました。花の会の店舗、「チューリップ」や「こすもす」のお客様も来いでいて「ここでも買えるのね！」と沢山の商品を買ってくださいました。また、「花の会のクッキーが美味しいと聞きました」と買いに来てくださるお客様もいて嬉しかったです。パンは午前中に完売！クッキーは新作や期間限定の商品が良く売れました。「家族会」も「模擬店」を出店し、「たこせん」の販売を行いました。ポテトチ

ップスをトッピングして好評でした！「いらっしゃいませ！」「ありがとうございました！」とみんなで大きな声を出して接客をし、とても充実感を感じる1日となりました。（共勵舎D班 吉牟田ゆき江）



秋の事業所連絡会 ミニバザー

毎年参加する秋のミニバザーが、ゆうあいセンターにて開催されました。手をつなぐ親の会のバザーを高槻事業所連絡会が引き継ぎ、4回目となり認知度も高まってきたと感じました。8事業所がそれぞれの生産している木工製品やさわり製品やクッキー等を並べました。我が花の会は、ワークたんぽぽのおからかりんとうと、第2共勵舎とチューリップからリサイクルを出店しました。

オープンを待ち構えているお客様。10時の合図で一斉に買い物が始まります。お客様がメンバーに「これ、いくら」「これ、安くなれへん」などと声をか

けてくれています。メンバーも対応に追われるなど、にぎやかなひとコマでした。

（第4共勵舎 チューリップ 前田 恵津子）



花の会バザーにお越しいただき、ありがとうございました！

11月15日（日）に第45回花の会バザーを開催いたしました。

バザー当日は開始前から多くのお客様が並ばれ、開始とともに各売り場に多くの人が流れていきました。途中、雨が降り出すこともありましたが、多くの方々に買物を楽しんでいただき、売上げ目標の130万円を超えることができました！

イベントコーナーではバルーンアートやマジックショーを見て驚きの声が上がっていました。また、午後の抽選会では1等のカニをゲットしようと多くの方が集まり、大盛り上がりでした！

物品提供をしていただいた皆様、バザーにお越しいただいた皆様、ボランティア、ご家族の皆様、あ

りがとうございました。今後も花の会の活動にご理解、ご協力を願い致します。

(第2共働舎 出淵里美)



花の会オリジナルカレンダー完売御礼

今年も「花の会オリジナルカレンダー」販売協力ありがとうございました！！

今回初めてカレンダーの担当となり、6月より前任者また周囲の方々よりアドバイスを受け、作品の作成依頼と業者選定より取り組みました。

出来上がった1300本のカレンダーを見たときに

はプレッシャーを感じましたが、メンバー、ご家族、そして「花の会」を応援してくださる方々のご厚意により販売を完了することができました。メンバー給料となる売上げ確保に苦戦している状況もあり、販売にご協力してくださった皆様にこの場を借りて厚く御礼申し上げます。(2015年度カレンダー販売担当 共働舎花の会 森川哲人)

高槻市福祉展に参加しました

12月5日～6日に福祉展が開催されました。花の会からは、自主製品の販売と模擬店（うどん）、ウォークラリーにメンバーと一緒に参加しました。自主製品販売では、クッキーやパンなど食べ物が好評で、また今回からは新商品ミサンガの販売も行い12個ほど売れました（願いが叶うことお祈りいたします）。模擬店は、うどんを茹でる新兵器を投入して温かいきつねうどんを2日間で280食を売ることが出来ました（寒い日には、あったかいうどんがい

いですよね♪）。当日参加したメンバーやワーカーは、お客様の呼び込みや接客、うどんの具の盛り付けなど頑張りました。また、ウォークラリーでは街のチェックをして高槻市のバリアフリー向上を市民に訴えました。

色々なイベントに参加することで、花の会のことをもっと多くの方に知っていただけるようにこれからも頑張っていきたいと思います。

(第2共働舎花の会 山口昌亮)



地域生活支援よりの報告 グループホーム・ショートステイ

〈消防設備の設置基準について〉

2013年2月の長崎市認知症高齢者グループホーム火災を契機に消防法令が改正され、グループホームにおける消防設備の設置基準が変わりました。消防法により義務付けられている設備は、利用者の安全を確保するために必要な設備であることは言うまでもありません。

従来は必要とされる設備として、消火器・誘導灯・自動火災報知設備の他、1住居の利用者の内、支援区分4以上の利用者の割合が80%を超えた場合には火災通報装置を設置していましたが、消防法改正により新たにスプリンクラーの設置及び自動火災報

知設備と火災通報装置の連動が義務付けられました。

しかしながら、実際問題として府営住宅にスプリンクラーを設置することは難しく、新規にグループホームを開設する上で大きな懸念材料となっています。

消防設備の設置に関しては、経過措置として猶予期間が定められている2018年3月31日までに対応する必要に迫られています。

今年度は2ホームで整備を進めていますが、来年度以降も順次整備を進めてまいります。

（フローラホーム事務センター 松本剛）

友花会活動 旅行

9月19・20日、一番人気だった伊勢・鳥羽に総勢16名（メンバー11名）で行ってきました。伊勢湾巡り、イルカ島を観光しましたが、やはりメインは宴会。おいしい料理とカラオケをみんなで楽しんだ旅行でした。



ピープルファースト 参加報告

10月31日、ピープルファースト全国交流会in兵庫に友花会と日中メンバーが参加。約15年ぶりの人も初めての人も1000人をこえる当事者が集う全国大会に刺激を受けたようでした。当事者活動の大切さを再認識した有意義な活動でした。



レスパイトのクリスマス

冬の一大イベントと言えば、「クリスマス」です。レスパイトでは、季節の行事を楽しんでもらえるようにクリスマスの歌を歌ったり、自分で見ても楽しんでもらえるようにクリスマスツリーを飾ったり、そして壁にサンタの塗り絵を沢山貼ったりして、皆でクリスマスにむけて楽しい雰囲気づくりをしています。また、クリスマスケーキを作るイベントも計画していて、皆で楽しいクリスマスのシーズンを過ごせたらと考えています。

2016年も、レスパイトでの生活が明るく楽しいと感じてもらえるような場所づくりを目指していきます。（花の会短期入所事業部 池之上静香）



▶ メンバーのある日の休日・・・ ▶

グループホーム 合同余暇活動とは

グループホーム合同で余暇活動を楽しむ企画を進めています。Aエリアは、かえで・なでしこ・ひなげし・オリーブの女性4ホームとフラワーホーム・さくらの男性2ホームの計6ホームで構成されています。メンバーさんと支援員、総勢50名となります。

それだけ多くの参加となると、行く場所を決めるのも大変で、特に食べることが大好きなメンバーのこと。食べ足りないと言われないよう多めに準備しなければなりませんね。中には「なんぼ何でもその辺で」と止められるメンバーさんもであることでしょうね(笑)

昼食後は自由行動でホームまで戻る企画ですが、今から楽しみです。



(Aエリア当事者支援担当 弓場律子)

堤コミュニティー祭りに参加してきました!

9月26、27日に開催された、堤コミュニティー祭に参加致しました。



市長さん、市議会議員さんも来られて、地域の方が楽しみにされているお祭り(発表会、カラオケ、模擬店等)です。

両日共天気にも恵まれ、沢山の子供達や地域の方が楽しんで下さいました。花の会のメンバーさんも遊びに来こられました! 趣向が違うのか、少し噂になったみたいです。

「まだ石鹼を作っているのですか?」と古い花の会の

お話をされた方がおられ嬉しく思いました。

せひとも来年も参加して、地域交流を深めたいと思っています。ご協力下さいませ。

(フラワーホーム ぽぱい 塚本敏信)



城東・天川ホーム

合同レクレーション

9月23日(水)、シルバーウィークの最終日に城東・天川エリアのホームが合同でレクレーションを行いました。ラーメン店で昼食をとった後、ラウンドワンでボーリング!! 他のホームのメンバーと一緒にグループになり、普段顔を合わせないメンバーとの交流とホーム対抗で点数を争いました。つくしが1番、2番がひこぼし、3番がおりおん、4番目がヒマワリ(あまかわは、個別でガイド利用)。それぞれに景品のお菓子や入浴剤を持ち帰りましたが、「楽しかった! またやりたい」と、皆さん久しぶりの合同でのレクレーションを楽しめました!! (フラワーホーム おりおん 東秀樹)



就労相談支援よりの報告 相談・就労移行・就労継続・居宅

障がい者雇用支援講演会及び就職相談会に参加しました

去る9月17日(木) ゆうあいセンターにて「2015年度障がい者雇用支援講演会及び就職相談会」に参加いたしました。就業・生活支援センターも主催に入っております。

今年は、2015年度障害者雇用職場改善好実績の募集に於いて、最優秀賞である厚生労働大臣賞を受賞された、「株式会社ニッセイニュークリエーション」の山田忠宣常務取締役と、障がい者雇用で働かれている二名の社員の方からお話をうかがいました。

株式会社ニッセイニュークリエーションは西淀川区にある日本生命の特例子会社で、現在障がい者を180名以上採用されています。平成24年以降、精神障がいの方の雇用を開始され、現在では1/3が精神障がいの方のことでした。知的障がいの方は約10%ですが、障がい特性によって仕事の部署を先に分けてしまうのではなく、障がい種別問わずに仕事

のグループを作り、グループのお互いが皆のことを理解して仕事を教える、仕事を共有し合う取り組みを作られています。そのための取り組みとして、企業内サークル活動を活用されています。その結果、多数の方が働いているなか年間の離職者は3~4名と、かなりの定着率を実現されており、会社としても定着しやすい職場を作ってきたと自負していました。

私も日常業務のなかでニッセイニュークリエーションにお邪魔する機会がありますが、それなり個性のある社員同士、協力して仕事をされている様子にはいつも勉強させていただいているが、今回は普段の業務の中では聞けない会社の取り組みを知ることができ、非常に有意義な講演会でした。

(高槻市障がい者就業・生活支援センター 内山田忠明)

第20回「働く障がい者の集い」のご案内

来る2016年2月6日(土)に記念すべき第20回となる「働く障がい者の集い」が開催されます。

私が花の会に入職して6回目の「集い」になるわけですが、「働く障がい者の集い」開始から次回でもう20年という歴史があるのだと思うと感慨深いものがあります。今年度の実行委員会は9月と11月に行われ、集いの内容について話し合いました。

ということで、あらためてどのような内容かをご説明します。

「働く障がい者の集い」は、高槻市・島本町にお住まいで、働いている方、または他の市町村在住であっても高槻市内の企業で働いている方、これから働くとしている方、そして企業の方が一年に一回、ともに集い職場の話や趣味の話などいろんな会話をしながらワイワイと楽しく過ごす会です。

また、地元企業である丸大食品株式会社様より毎年ご協力を賜り、参加者の皆様から大変ご好評いただいております。毎年、ご協力を快諾していただきまして、私たち実行委員及びスタッフ一同、大変感謝致しております。

今回、記念すべき20回ということもあり、これまで開催された「集い」の模様を簡単なスライドショーにしてご観覧いただく予定にしております。

開催日時…2016年2月6日(土)午後5時

30分～午後7時30分(受付午後5時から)

場所…高槻市立障がい者福祉センター(ゆうあいセンター)4階研修室

会費…1,000円(食事代)

主催…高障連、高槻市障がい者就業・生活支援センター

後援…高槻市、高槻商工会議所

問合せ・申し込み…高槻市障がい者就業・生活支援センター 電話662-4510 ファックス662-4700/高障連(こうしょうれん)電話672-0672 ファックス661-4714

お申し込みは2016年1月29日(金)までです。尚、事前のお申込みがなく当日参加の場合、お席や、お食事のご用意ができない場合がありますので、ご了承ください。(高槻市障がい者就業・生活支援センター 宮崎佳子)



ガイドヘルパーを利用して外出しよう!

いつもはガイドヘルパー養成研修の報告、募集の記事を載せておりますが、今回は移動支援の事業所ならではの行き先情報を掲載したいと思います。

交通費については大人一人分の料金を記載しております。交通費は改訂があった場合は変動がありますので大体の目安としていただければ幸いです。

●舞子浜公園 時間：約1時間20分 交通費片道：680円

アクセス：阪急高槻市から三宮→徒歩移動→JR三宮から舞子

舞子浜公園で浜辺を散策したり、明石大橋があり、橋の科学館（入場無料）がある。

●山田池公園 時間：約1時間（？） 交通費片道：520円

アクセス：京阪バスJR高槻もしくは阪急高槻から枚方駅→京阪バス藤坂ハイツもしくは長尾行き出屋敷下車

定期的に公園内にてイベントがある。

トイレが多く（10か所）、南北に約1キロ、東西に500メートルほどの敷地面積がある。

園内には軽食は売っているが、食事を摂られる店はないため、枚方周辺で食べるか、国道1号線でれば店があると思われる。晴れていれば、お弁当を購入して食べても良い。

●柳観音 時間：約10分（大山崎まで） 交通費片道：480円

アクセス：阪急高槻市から大山崎→送迎バス（300円）あり

送迎バス：8時から13時頃まであり

●天王山 時間：約10分（大山崎まで） 交通費片道：170円（JR）、180円（阪急）

アクセス：JR高槻から山崎→徒歩

阪急高槻市から大山崎→徒歩

周辺には食べる店が少なく、コンビニも駅前にしかない。

●ぽんぽん山 時間：約30分 交通費片道：210円

アクセス：高槻市営バスJR高槻北原大橋行き神峰山口下車

散策コースがあり、神峯山寺まで徒歩15分程度。山頂まで約2時間半。

※体力のない方にはおすすめしません。

●鈴虫寺 時間：約23分（松尾まで） 交通費片道：270円

アクセス：阪急高槻市から阪急松尾→徒歩

鈴虫寺は入館料が発生する。周辺に食事できる公園

等があり、お弁当持参也可。

京都は食事代が高く、1,000円以上必要になると考えておいた方がよい。

●池田城跡 時間：約37分（池田まで） 交通費片道：360円

アクセス：阪急高槻市から阪急池田→徒歩（約15分）

公園になっており、美術館や五月山、インスタントラーメン記念館がある。

阪急バスもあるが、春と秋には無料の周遊バスがある。

●長居スポーツセンター 時間：約47分（JR）、約53分（阪急）

交通費片道：520円（JR）、560円（阪急）

アクセス：JR高槻からJR大阪→徒歩→大阪市営御堂筋線梅田から長居

阪急高槻市（天下茶屋行き）から動物園前→大阪市営御堂筋線動物園前から長居

周辺には長居公園があり、植物園もある。スポーツセンターにはボーリング（長居なだけに待ち時間長い）やプール等の施設利用ができる。会員カードを作成する必要がある。

●なにわ今昔館 時間：約23分（JR）、約20分（阪急） 交通費片道：380円（JR）、270円（阪急）

アクセス：JR高槻から天満（大阪で下車すると交通費が10円安くなる）

阪急高槻市（天下茶屋行き）から天神橋筋6丁目入館料無料。周辺には天神橋筋商店街があり、雨天でもアーケードがあり雨をしのげ、キッズプラザ、扇町公園もあり。

●北野異人館 時間：約46分（阪急三宮まで） 交通費片道：390円（阪急三宮まで）

アクセス：阪急高槻市から三宮→徒歩（北へ徒歩）またはバス

入館料がかかるが、異人館前では土日祝日は大道芸をしている。

★大阪市営バスについて

利用者が割引運賃なら200円で乗れる。阪急やJRを利用するよりも時間はかかるが、安く移動できる。

他にも赤バスがあるが、移送エリアが狭い。

★神戸シティループバス

一日乗り放題券が650円（障がい者割引で二人660円？）。新神戸からハーバーランドまでを循環移送。

大人片道250円でも乗られる。

第3共働舎

みんなでクリスマス会をしました！

12月11日(金)高槻現代劇場206号室で、第3共働舎花の会の3つ事業所が集まってクリスマス会を開催しました。その報告を、希望の家のメンバー

ーの伊瀬知さんに書いてもらいましたので、御覧ください。佐藤が報告するよりも上手ですね～(^_^)

クリスマス会MCにて

12月11日(金)クリスマス会をおこないました。
去年は、残念ながら司会は出来ませんでしたが、
今年は、なんとか司会をつとめました。
まずは、昼食です。みんなはお寿司でしたが、
私は母の弁当でした。
続いては、黒ひげききーぱつゲームです。
ほとんど人が黒ひげ人形を飛び出していました。
続いては、カラオケ大会です。
私は、堺正章さんの「うらはれん」を歌いました。
他の人のみんなは上手いと思います。
次はケーキタイムです。みんなはモチロンでしたが、
私はチョコレートケーキを食べました。
そして最後はみんなでBINGOゲームをしました。
ほとんどの方がBINGOを達成して賞品をGETしました。
私は、やっぱうクリスマス会のMCつとめてとても楽しかったです。
また来年もクリスマス会の司会をやりたいと思います。
今年はみなさん、ありがとうございました。
伊瀬知由也より

フォルツアに実習生が来られました

フォルツアでは京都の専門学校から精神保健福祉士の勉強をされている学生さんが8日間(11/30～12/9)の実習に2名来られました。

精神保健福祉士は介護福祉士や社会福祉士と同様の国家資格になり、専門学校の場合、昼間に2年間学んだあと、さらに2年間の実務経験を経ると受験資格が得られます。その後、「精神疾患とその治療」「心理学理論と心理的支援」「権利擁護と成年後見制度」といった16科目におよぶ国家試験を合格することで精神保健福祉士の資格を得ることができます。

主に精神科ソーシャルワーカー(PSWといいます)として医療機関や公的機関、福祉施設などで活躍をされています。

二人とも、はじめは緊張されていましたが、日を追うごとにメンバーさんにもスタッフにも慣れてこ

られ笑顔もみられるようになりました。実習生の1日は結構たいへんで、学校所定の実習日誌があり、1日の内容、エピソードと考察、課題の明確化、実習指導者・職員から受けた指導内容とA4両面びっしり手書きで記入しなければいけません。

しかも実習後半は、実際に実習生に2時間のグループワークの内容を考えて頂き実践をしてもらったり、SSTのウォーミングアップで簡単なゲームの進行をしてもらったり、とちょっと気合を入れないとできない課題を提示させて頂きました。

実習日誌の作成だけでも大変な作業ですが、与えられた課題もしっかりこなし、無事8日間の実習を終えることができました。将来、精神保健福祉士になって活躍されることを願っています！

(就労支援センターフォルツア 成瀬修)

法人よりの報告

公開学習会開催のご案内

『地域での自立とは ~つながりのなかで生きる~』

講師:湯浅 誠 氏

2016年2月13日(土) 10:00~12:30

高柳現代劇場 402号室(無料)



《プロフィール》

反貧困ネットワーク事務局長、NPO 法人自立生活サポートセンター・もやい事務局次長。90 年代より野宿者(ホームレス) 支援に携わる。「ネットカフェ難民」問題を数年前から指摘し火付け役となるほか、貧困者を食い物にする「貧困ビジネス」を告発するなど、現代日本の貧困問題を現場から訴えつづける。

■職歴・経歴 1969 年生まれ 東京大学大学院法

学政治学研究科博士課程単位取得退学。2008~09 年年末年始の「年越し派遣村」では村長を務める。2009 年 10 月 国家戦略室参与に就任。2010 年 3 月 内閣府参与を辞任。2010 年 5 月 内閣府参与に再任。(~2012 年 3 月) 2011 年 3 月 内閣官房震災ボランティア連携室室長に就任。(~2011 年 9 月)

法人の「中長期計画」を策定中

目先の事ばかりに囚われず、先を見越した活動を開すべきことを、以前より多くの指摘を受けてきました。「中期計画」を立てようと掛け声だけは懸かるのですが、遅々としてすすんでいませんでした。やっと、不慣れな「計画」をみんなで考えて創りかけています。3 月にはできることを目指して、奮闘中です。一端を紹介します。

■法人の理念を変える

今の理念は「文章」で長いので紹介を省きますが、昔に戻して「共に生き、共に働く」としようと話し合っています。結構、みんな、わかりやすい、よく表現できている、と好評です。

■「ビジョン2025」を創る

理念の実現をみんなで目指しますが、10 年後にど

のような状態になりたいのかを「長期計画」とはなりませんが、「ビジョン 2025」と表して目指す目標作りを行っています。10 年先なんかわからない、と言うのが大方の意見ですが「大見得切って」考える事になりました。

■法人と3部署の「中期計画」をまとめる

中期は 3 年です。2016~2018 年度をかけて、何を目標に、どうするかを「計画」としています。数字を追うのは結構難しく、一般的な表現になりがちですが、何とか会議を重ねながら徐々に、まとまりつつあります。同じ生活介護や就労支援でも、地域によって考え方、アプローチが違うことがわかりました(これは成果なのか、どうか)。

(社会福祉法人花の会 理事長 山田義昭)

共働舎花の会リニューアル?

このたび「共働舎花の会」の改修工事を行いました。社会福祉法人「花の会」ができ 17 年が経過し、法人としての規模が拡大するなかで、事務職員も 1 名から現在は 4 名となり、事務所が狭くなってしまった。そこで、昔、ショートとして使っていた(知らない職員も多くなりました)和室に床を張り、新しい事務所に。今まで事務所だった玄関口にある部屋は、法人本部となり

ました。新しい事務所は、かわいい壁紙に張り替えられ、すっかり見違えました。おかげで職員も新たな気持ちで(?) 仕事に励んでいます。

ということですので、共働舎花の会へ来られた際は、お手数ですが、玄関靴箱の上のインターフォンを押してお呼び出しください。

(共働舎花の会 山口由美子)

第3回 発達障がいをより深く考えるための高槻フォーラム報告

11月8日に高槻市・高槻市教育委員会が主催、高槻市障害児者団体連絡協議会が企画・運営をしている講演会に参加してきました。

講師は小道モコさん。講師紹介によると30歳を過ぎてから、ASD（自閉症スペクトラム）との診断を受け、友人が立ち上げた自閉症スペクトラムから考える会「くれよん」で当事者の立場から、定期的に話をするためにイラストを描くようになられた方です。

高槻現代劇場の文化ホールは別途座席を用意するほど、満員でした。本を読むだけではわかりにくい自閉症スペクトラムの特徴について、様々なエピソードを交えてわかりやすく説明をして頂けました。わざわざ動物園に行って絵を描くということは、動物を入れる必要を暗に求められていたことに後から気が付いた、大きな古時計で「悲しく歌いましょう」と先生に言わ

れたが、自分は悲しくないのに悲しくは歌えない、「悲しい気持ちになったつもりで」歌うということだったのかなあ、と今では思う、などイラストを交えて説明して頂いたので、わかりやすかったです。多くの方に自閉症スペクトラムの理解が拡がってほしいです。

（就労支援センターフォルツア 成瀬修）



報告

高槻地域フォーラム2015「北野誠氏講演会」

9月8日、高槻市障害児者団体連絡協議会の企画・運営によって、今年も「高槻地域フォーラム」が開催されました。講師にNPO法人おおさか地域生活支援ネットワーク理事長北野誠一氏を迎える「障がい者差別解消法と差別解消地域協議会の展開」と題してお話を聞くことができました。法人からも、メンバー、ワーカーが参加しましたが、200名定員の部屋は多くの人で埋まり、関心の高さを感じました。

2014年1月、日本は「国連障がい者権利条約」を批准しました。これに伴う法整備として、2016年4月に「障がい者差別解消法」が施行されます。高障連では、市民への啓発活動として、昨年11月、今年8月と権利条約批

准のチラシ合計5万5千枚を配布しました。（私たち高槻事業所連絡会所属の事業所も配布に協力しました。）

しかし、法律ができただけで、差別が解消されるものではありません。北野氏が講演のなかでおっしゃっていた“障がいがある人のことを知ってもらうこと”が大切なのだと改めて感じました。メンバーが地域社会のなかで「普通の市民」として生活できる環境を整えるために、行政に条例の制定や協議会の設置を訴えていくと共に、メンバーといっしょにいろいろな場面で市民の方とのふれあいを大切にしていきたいと感じました。（共働舎花の会 山口由美子）

中間総括会議報告

10月21日（土）高槻現代劇場305にて、法人では毎年、「中間総括会議」を10月を行っています。1年の中間地点で各事業の取り組み状況や課題を職員全員で共有し下半期はこんな感じでがんばっていきましょねーと気合を入れています。

今年の中間総括会議は、さらに山田理事長から「共に生き、共に働く」という法人理念に変更していくみたいといった提案や法人の中期計画（案）、ビジョン2025（案）という長期展望が発表されました。

今年が2015年なので、10年後を見据えた長期展望です。内容は（案）の段階なので、これから変更があるかもしれません、この場を借りてちょっとだけみなさんに、ご紹介します。

今の法人理念である「個人が人として尊厳をもって、家庭や地域の中で、しうがいの有無や年齢にかかわらず、その人らしい安心と活力のある生活が送れるよう、社会障壁と闘い、自立と社会参加を支援していく」と基本的な考えは変わらないものの、より職員に理念を浸透しやすくするために、花の会創設当時のキャッチフレーズを再び掲げたいということになりました。

その上で、福祉サービスを受ける者と福祉サービスを提供する者といった契約に基づく関係ではなく、人間同士のかかわりを重視していくことが大切であるということ。一方で規制緩和に伴う株式会社などの民間企業の参入が増え、法人をとりまく環境が大きく変わろうとしている中で、法人を支える人材の育成、世代交代を円滑にしていくことが、この10年で必要であると考えています。また経営の透明性の確保、説明責任の徹底、情報開示、経営者及び管理者の責任の明確化、内

部統制の確立など、組織統治についても、現在のやり方から変化していかなアカンという内容が長期展望には記載されています。

その後、各施設長、管理者等から事業ごとの取り組み状況と今後の課題についての発表がありました。各事業ごとにそれぞれ課題はあるのですが、やはり共通するのは、人材の確保、育成、定着と賃金向上の話でした。

法人としても新入職員研修、正職員研修といった定例の研修や外部研修への参加、各施設での内部研修の充実などの取り組みを行い、人材育成については改善も進んでいるのですが、それ以外の分野ではまだまだ不十分な点も多いと感じています。

そんなわけで、下半期の課題を明確にし、みんながんばっていこねーという感じで中間総括会議は終了しました。次は来年の春に花の会総会で1年間の振り返りをします。中間総括で出てきた課題にいかに取り組めたのか、そんな話をみんなで出来たらええなあと思います。



法人正職員研修

中間総括の後、午後1時半から法人主催の正職員研修を行い、47名の正職員と4名の理事、評議員が参加しました。

今回の研修は、現場のリーダーとしてスタッフ育成への視点を学んでもらうことを目的にしました。

有田宣子理事の開会挨拶で研修が始まりました。講師は、福祉・医療を問わず行政や企業の人材育成の研修に実績がある有限会社レイズの増

田知乃氏。「正職員によるスタッフへのエンパワメント」をテーマに4時45分までみっちり3時間の研修を行いました。いくつかの具体的な事例をもとに受講者とキャッチボールをするような内容で、受講者からも「立て板に水」「緊張と充実感」といった感想があるなど、有意義な研修になったのではないかと思います。

（フローラホーム 吉崎篤志）

花の会よりの報告 本人・家族・支援者・定例会

親族後見をすすめる会の活動報告

「花の会」は、成年後見制度検討委員会を中心とした後見制度の理解拡大と、利用への導入をすすめる取組みから、一歩具体的な制度利用となる「親族後見」に取組むことになりました。

11月21日(土)、「第1回 親族後見をすすめる会」を開催しました。今回は、役員選出、会則の確認を行い、本題である「実際の手続き」について勉強を行いました。参加者は33名。今すぐに成年後見制度の利用を考えている方から、1歩踏み出すために勉強する方まで、目的は様々でした。大阪家庭裁判所のHPから、申請用紙をダウンロードし印刷、参加者全員で、講師の方から具体的な手続きの流れの説明がありました。参加された方の多く

は、「複雑な手続き」を予想されていた方が多かったのですが、自分でやってみると、さほどではないようでした。

終了してからのアンケートでは、「申請用紙を記入しグループワークで意見交換をしたい」等、積極的なご意見が寄せられる一方、「いつから制度を利用していいのか分からない」等、「今必要なのか」という、質問も多く寄せられました。親族後見をすすめる会では、いただいたアンケートを参考にしながら、次の勉強会を企画していきます。また、成年後見制度利用検討委員会が開催していた、誰もが参加できる学習会も引き続き検討していきます。ご意見をお待ちしています。(会長:國本晴子、委員:平田昌史)

「お父さんの会」(Next Flower Party)バザー報告

お父さんの会は、花の会の役員の中からの呼びかけで8月に発足し、任意でお父さん方が集うようになりました。2回の作業で燻製窯を完成させました。3回目には、初燻製!お父さんたちで試食会をし、11月15日(日)の花の会バザーで、お父さんの会謹製『燻製セット』販売しました!

前日は、時折小雨が降る中、朝7時から準備をして、100セット(1つ200円)用意しました。お陰様で売れ行きは上々。利益の1万円程を日中活動の生産活動に寄付できました。準備と販売お疲れ

様でした。

燻製は、次回5月のバザーに再出品予定です。バザーの定番になれば良いですね(^o^)v

お父さんの会の活動は、これでしばらく休止ではありませんよ!第4回目のお父さんの会忘年会でこれから活動について、熱く語り合いました。どんどんやりたいアイデアが出てきて、これらの活動の広がりがとても楽しみです。これを読んでいるお父さん!ぜひ「お父さんの会」ご参加ください!!

(花の会 幹事 佐藤智昭)



家族会 ふれあいひろば参加報告

10月18日（日）ふれいひろばに例年の如く参加しました。

お天気は、半袖の腕にくっきりと日焼けのあとがつくほどの暑さで、“かき氷にしても良かったね！”と言う会話が出るほどでした。

朝からワーカーさんに荷物の搬入をお願いし、1班・9班・各班長・役員で準備に取り掛かりました。出し物は“たこせん”といつもの“スーパーボールすくい”的二つです。

今回は、火を使わずに手軽に出来る物にしようと“たこせん”をしたのですが、思いはいずれをも同じのようだ。“たこせん”的競合店は5店舗と、かなり厳しかったです。どうなるかと思いましたが、当花の会家族会はポテトチップスをトッピングするという、他店を一步リードした商品で、売れ行きはまずまずでした。“スーパーボールすくい”もかなり離

れたところに1店舗あるだけで、終了30分前には完売しました。

お手伝いいただいた家族会の方々は、子どもさんとの会話を楽しんでいる方もいれば、真剣な小さなお子様の様子に微笑んでいる方や、客寄せのために“たこせん”を食べながら（ご自分で購入してくださって）大声で頑張って下さっている方など、皆様それぞれで助けて戴きました。大変でしたが、楽しく一日がんばりました。やるからには売り上げが多いにこしたことはありませんが、それよりも、会員さん同士で少しでも交流を持っていただき、よりお互いを知り何時には助け合ったり出来ればいいなと思います。その一つの方法として、こうゆうイベントの参加もありかなと感じました。

（家族会会長：阿部陽子）

『第21回ピープルファースト大会in兵庫』に参加して

10月31日（土）、ピープルファースト全国大会の全体会があり、花の会からも希望した人が参加しました。大会へ行くために、第4共働舎メンバー、OB（花の会）のメンバー、立石さん、佐沼さんでマイクロバスを待つことになりました。マイクロバスは、たくさんのメンバーが乗っていて、「たくさん参加するんだ」とうれしくなりました。山口さんの運転で神戸まで出発です。車内はみんなの声でとてもにぎやか。お昼前に会場の神戸ファッショントークにつきました。会場はとてもきれいな建物でした。

全体会の会場に入り、私たちは後ろの方に座ることになりました。後ろということもあってか、少し声が聞こえにくかったです。大会の参加人数が発表された時に、大阪が一番多くてすごいと思いました。全体会のテーマに「阪神淡路大震災から20年」「東日本大震災の今」があり、震災にあった、メンバーの話を聞きました。その後の、「ぎゃくたいをなくそう」では、下関の事件の話がありました。事業所の職員はやりすぎだし、すごくむねがい

たかったです。ぎゃくたいをしていたワーカーは、警察からすぐに出られたと聞いて腹がたちました。「韓国のピープルファースト活動」では、障害者等級をなくすための取り組みについての話でしたが、少しむずかしかったです。「ダー！！」のコーナーでは、仕事のことや、ふまんなこと、楽しいことをマイクで話して、最後に「ダー！！」とつけるコーナーだったのですが、みんないっしょになって手をあげ、大きな声で「ダー！！」と大きな声で言うので、びっくりしました。

大会には、ピープルファーストの知り合いがたくさんいてうれしかったです。むずかしい話が多かったけれど、ぎゃくたいのこと、みんなが元気に「ダー！！」をつけて、自分の気持ちをぶつけているのが、心にのこりました。花の会のみんなの会（当事者活動）でも、今日のことを報告して、いろいろ考えていきたいです。

（みんなの会代表 篠原 芽久美）



活動報告

	花の会		法人		日中活動		地域生活		就労・相談	
10	13(火) 親族後見をすめる会 会世話人会	2(金) 事務局会議 17(土) 中間総括会議・正職員研修	4(日) ふれあい運動会 5(月) 代休	2(金) メンバーオークション 4(日) ふれあい運動会	4(日) ふれあい運動会 6(火) 事業所連絡会議部会	17(土) 中間総括会議・正職員研修 15(木) 障大連G世話人研修	17(土) 中間総括会議・正職員研修 22(木) 就労ネット会議	17(土) 中間総括会議・正職員研修	17(土) 中間総括会議・正職員研修	17(土) 中間総括会議・正職員研修
	20(火) 第32回将来構想検討委員会			17(土) 中間総括会議・正職員研修	17(土) 中間総括会議・正職員研修	17(土) 中間総括会議・正職員研修 23(金) 協議会相談支援部会	22(木) 就労ネット会議	22(木) 就労ネット会議	22(木) 就労ネット会議	22(木) 就労ネット会議
	28・30 日中活動見学会			28・30 日中活動見学会	25(日) 友花会(琵琶湖パレ)	27(火) 協議会就労ワーキング	27(火) 協議会就労ワーキング	27(火) 協議会就労ワーキング	27(火) 協議会就労ワーキング	27(火) 協議会就労ワーキング
	31(土) 第3回お父さんの会			31(土) ピープルファースト 全国大会	31(土) ピープルファースト 全国大会					
11	10(火) 将来構想WG	6(金) 事務局会議	5(木) メンバーオークション	3(祝) G余暇活動	19(木) 就労ネット会議					
	14(土) 第4回お父さんの会	8(日) 理事会	15(日) 第45回花の会バザー	5(木) 障がい者への差別を考える市民の集い	24(火) 協議会就労ワーキング					
	15(日) 第45回花の会バザー		16(月) 代休							
	17(火) 将来構想WG		20(金) 事業所連絡会交流会	15(日) 第45回花の会バザー						
	19(木) 第31回G運営懇話会									
12	21(土) 第1回親族後見をすめる会									
	1(火) 花の会役員会	4(金) 事務局会議	2(水) 健康診断(第4)	3(木) 第55回G合同定例会	12(土) PC検定試験					
	7(月) 第24回日中活動運営懇話会		3・4 健康診断(共働き)	13(日) 友花会(EXPOシティ)	17(木) 就労ネット会議					
	8(火) 第33回将来構想検討委員会		5(土) メンバーオークション	23(祝) G余暇活動	22(火) 協議会就労ワーキング					
	9(火) 第5回お父さんの会		8(火) 避難訓練	26(土) 友花会忘年会	28(月) ボランティア忘年会					
	10(木) 第151回花の会定例会		9・18 健康診断(第2)	27-1/3 冬休み						
	11(火) 親族後見をすめる会役員会		15(火) メンバーポーナス支給日							
	12(土) 職員親睦会		26(土) 大掃除・忘年会							
	13(日) 冬休み		27-1/3 冬休み							

2000年12月12日第三種郵便物承認 毎月(1・2・3・4・5・6・7・8の日)発行
発行人 関西障害者定期刊行物協会 大阪市天王寺区真田山町2-2 東興ビル4階 定価100円

活動予定

	花の会		法人		日中活動		地域生活		就労・相談		
1	12(火) 第34回将来構想検討委員会	8(金) 事務局会議	4(月) 仕事始め	4(月) 仕事始め	5(火) メンバーオークション	初旬 24(日) 友花会活動(予定)	19(火) 就労啓発イベント	4(月) 仕事始め	19(火) 就労ネット会議	19(火) 就労啓発イベント	
	21(木) 第32回G運営懇話会	未定 理事会	5(火) メンバーオークション	24(日) 友花会活動(予定)							
2	8(月) 第25回日中活動運営懇話会	5(金) 事務局会議	5(金) メンバーオークション	13(土) 職員研修	14(日) 15(月) 28(日) 友花会活動(予定)	13(土) 職員研修 14(日) 友花会活動(予定) 15(月) 新ホーム開所予定 28(日) 友花会活動(予定)	6(土) 11(木) 13(土) 18(木) 23(火) 未定 21(木) 就労ネット会議 23(火) 協議会就労ワーキング ガイヘル研修	6(土) 11(木) 13(土) 18(木) 23(火) 未定 21(木) 就労ネット会議 23(火) 協議会就労ワーキング ガイヘル研修	6(土) 11(木) 13(土) 18(木) 23(火) 未定 21(木) 就労ネット会議 23(火) 協議会就労ワーキング ガイヘル研修	6(土) 11(木) 13(土) 18(木) 23(火) 未定 21(木) 就労ネット会議 23(火) 協議会就労ワーキング ガイヘル研修	6(土) 11(木) 13(土) 18(木) 23(火) 未定 21(木) 就労ネット会議 23(火) 協議会就労ワーキング ガイヘル研修
		13(土) オープン学習会 湯浅誠氏講演会									
3	1(火) 花の会役員会	4(金) 6(日) 理事会・評議員会	5(土) メンバーオークション 26(土) 総括会議 31(木) 方針会議	13(日) 友花会活動(予定) 中旬 下旬 27(日) 友花会活動(予定)	13(日) 友花会活動(予定) 26(火) 第56回G合同定例会 27(日) 友花会活動(予定)	3(木) 17(木) 17(木) 友花会活動(予定)	3(木) 17(木) 17(木) 友花会活動(予定)	3(木) 17(木) 17(木) 友花会活動(予定)	3(木) 17(木) 17(木) 友花会活動(予定)	3(木) 17(木) 17(木) 友花会活動(予定)	3(木) 17(木) 17(木) 友花会活動(予定)

編集後記

花の会の事を沢山の方に知ってもらおう!と言うことで、ホームページの他にフェイスブックとブログを立ち上げました。日々の活動や行事などの情報をリアルタイムでお知らせ出来ればと思っています。どうやって活用していくかなどの細かい部分がはっきりと決まっていませんので投稿もまだまだ不十分ですが、是非、「いいね」や「フォロー」をお願い出来ればと思っています。今年も残り少なくなってきました。風邪などひかれませんよう、良いお年をお迎え下さい。